



昔の役目を 終えて のびのびと



ハシロノキの花

ハシロノキ【榛の木 学名: *Alnus japonica*】カバノキ科ハシロノキ属の落葉高木。日本、朝鮮半島、ウスリー満州に分布しており、日本では全国の山野の低地や湿地、沼に自生しています。湿原のような過湿地において森林を形成する数少ない樹木でもあります。また、ハシロノキからは良質な炭ができるので、炭を生産していた時代には、盛んに栽培されていたと言います。

ハシロノキは水気の多い土地で育つので、川沿いや田の近くの湿地によく見られる。昔の稲作では、代かきの季節になると、「刈敷（かりしき）」と言って、草の茎や木の葉の沢山ついた枝を、刈ってそのまま一面に並べ、人や馬で踏み込み地中で腐らせ肥料にした。

化学肥料が使われるようになり、また、耕作しなくなった田の畔だったところには、そのまま伸びたハシロノキが立っていた。

【樹木選定・評価 加々見「郎氏」】

建設課 都市計画管理係

026-292116

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

富士見町民憲章

わたしたちは、秀麗富士を望み、雄大なハヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。

◆町の人口と世帯数 平成25年4月1日現在(前月比)

住民基本台帳人口 男性/7,463人(-18) 女性/7,792人(-2) 合計/15,255人(-20) 世帯/5,783世帯(+16)

◆発行日 平成25年5月1日

◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481

◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷